

令和4年度施策評価シート (評価対象年度 令和3年度)

●基本情報

施策名	【11】まちの文化遺産の保全	評価番号	3-4-11
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり	
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備	
担当課(係)	生涯学習課 (社会教育係)		( )
担当課(係)	生涯学習課【生涯学習センター】 (庶務係)		( )

●施策の方向 ~PLAN~

施策の方向	<p>○歴史民俗資料館の整理、保存、展示の充実に努めます。</p> <p>○県・町指定文化財の保護及び継承を図ります。</p> <p>○ふるさと利根町の歴史に関する事業を推進します。</p>
-------	---

●令和3年度主な取組 ~DO①~

主な取組	①歴史民俗資料館の資料展示の充実					
取組内容	歴史民俗資料館では、歴史資料の収集、保管を実施しています。また、資料を後世に継承するために、臨時職員1名により町に所有している古文書のデジタル化を行います。					
構成事業		事業名(取組名)	評価		事業名(取組名)	評価
	1	資料館管理事業	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		
主な取組	②「利根町地固め唄保存会」への支援					
取組内容	県の指定無形民俗文化財である、利根川の堤防工事の作業唄「利根町地固め唄」の適正な伝承と保存の実施のため「利根町地固め唄保存会」へ補助金を交付しております。					
構成事業		事業名(取組名)	評価		事業名(取組名)	評価
	1	利根町地固め唄保存会補助金	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		
主な取組	③ふるさと利根町をテーマとした歴史講座の開催					
取組内容	古き良き利根町を再発見し地域に愛着が持てるように、歴史講座を開講しています。					
構成事業		事業名(取組名)	評価		事業名(取組名)	評価
	1	文化財保護保存事業	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		

主な取組	④歴史ボランティアの養成					
取組内容	当町には「歴史探訪の会」というボランティア団体が有り、勉強会を開催しており、知識を深めております。 歴史講座を利用して参加者が新たにボランティアとして活動できるよう養成します。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	歴史ボランティアの養成事業	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		

●事業費 ～DO②～

支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	1	報酬	973,530 円	1,098,720 円
7		報償費	100,000 円	27,300 円	70,000 円
10		需用費	552,081 円	650,748 円	881,721 円
11		役務費	76,436 円	112,912 円	88,454 円
12		委託料	709,696 円	714,340 円	1,800,700 円
		その他	378,479 円	373,478 円	5,830,988 円
		事業費 計	2,790,222 円	2,977,498 円	9,329,695 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	251,260 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	2,790,222 円	2,977,498 円	9,078,435 円
	事業費 計	2,790,222 円	2,977,498 円	9,329,695 円	

●評価 ～CHECK～

進捗状況	<input checked="" type="radio"/> 順調 <input type="radio"/> 概ね順調 <input type="radio"/> やや遅れている <input type="radio"/> 遅れている	現状分析	「利根町地固め唄」の適正な伝承と保存を実施するため、「利根町地固め唄保存会」に補助金を交付することにより技術の伝承や保存に資することができたと考えます。 古文書のデジタル化については、資料の蔵書が膨大であることや、取り扱いに慎重を期すため時間が必要と考えます。 講座については、概ね募集人員を満たしており好評で、継続して受講されている人も見受けられます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	「利根町地固め唄」の適正な伝承と保存を実施するために事業を継続する必要があります。 古文書のデジタル化は、時間を要するが歴史的な財産を後世に残すため、必要と考えてます。 歴史講座についても、受講者のニーズや講座内容を見直して実施していくことが必要だと考えます。また、参加者が歴史ボランティアとして活動できる体制づくりも必要と考えます。
--------	---